

土砂災害を知ろう

平成26年8月豪雨 広島市

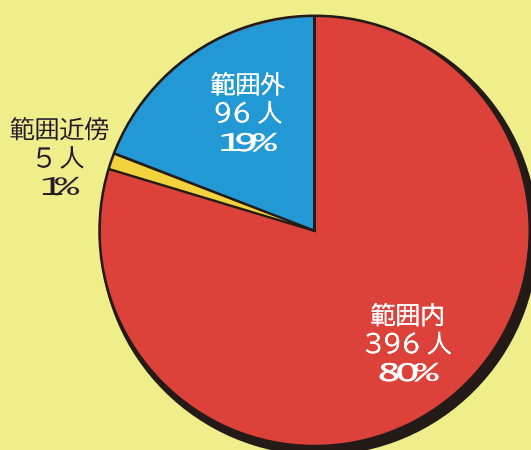


土砂災害の特徴



- 土砂災害は一瞬で発生する
破壊力が高く、巻き込まれると
助かりにくい
- 土砂災害は
人命や財産が
脅かされる
- 災害発生前に
前兆現象が現
れやすい

土砂災害警戒区域と犠牲者発生位置

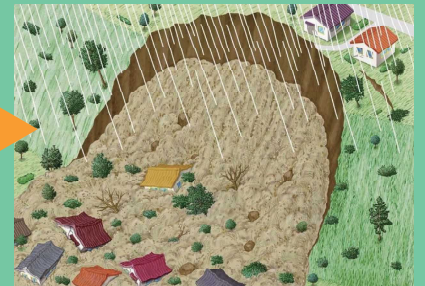
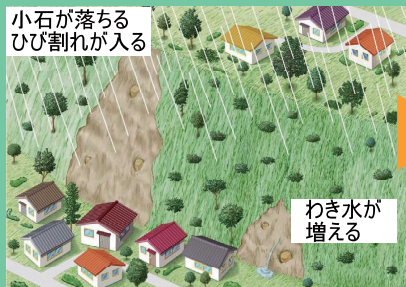


出典：静岡大学防災総合センター 牛山素行 教授



土砂災害の種類と発生までの流れ

がけ地



土砂災害警戒区域の指定基準

- ①傾斜度が30度以上で高さが5m以上の区域 ②急傾斜地の下端から急傾斜地の高さの2倍(50mを超える場合は50m)以内の区域

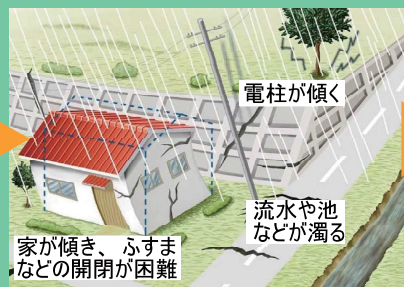
土石流



土砂災害警戒区域の指定基準

- ①土石流の発生の恐れがある溪流において、扇頂部から下流の勾配が2度以上の区域

地すべり



土砂災害警戒区域の指定基準

- ①地滑りしている、又は地滑りするおそれのある区域 ②地滑り区域下端から、地滑り地塊の長さに相当する距離(250mを超える場合は250m)の範囲内の区域



普段から心がけておきたいこと

- ①自分たちの住んでいる地域の土地をよく知っておこう
- ②町内会等で定期的にながけ地の状況を点検しよう
- ③前兆現象が現れる場所の普段の様子を知っておこう
- ④安全な避難ルートを確認しておこう



札幌市 HP
「がけ地防災とは」

<https://www.city.sapporo.jp/toshi/takuchi/takubou/gake.htm>



札幌市 HP
「土砂災害避難地図 (ハザードマップ)」

https://www.city.sapporo.jp/kikanri/higoro/fuusu/dosha_kekai.htm



国土交通省
土砂災害警戒避難に関わる前兆現象

https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sabo/dosya_zencho.htm

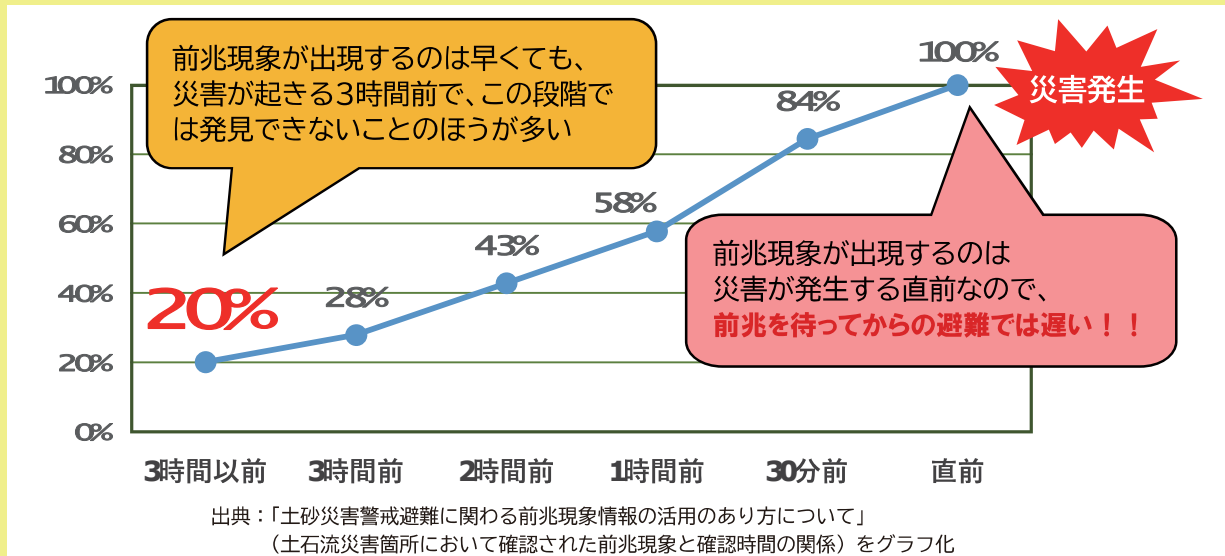


気象庁
土砂災害に関する防災気象情報の活用

https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/am_echuu/am_echuuip8-1.htm

！ 前兆現象の出現は早くても3時間前

土砂災害発生の前には、前兆現象が現れることがありますが、現れたときには災害が起きる寸前！



！ 大雨もしくは大雨の予報が出た場合

- ①気象庁などから発表される今後の情報を確認
 - ②ハザードマップ等で避難場所や避難ルートを再確認
 - ③いつでも避難できるように準備（異変や不安を感じた場合はすぐに避難）
 - ④前兆現象が出現していないか安全な場所から確認
- （前兆現象のチェックリストで確認！ただし、危険を感じたら直ちに避難！）



北海道
北海道土砂災害警戒情報システム

<https://www.njwa.jp/hokkaido-sabou/>



気象庁
気象警報・注意報

<https://www.jma.go.jp/jp/wam/>

！ 前兆現象が無くても早めに避難！



大雨時は気象庁の
情報などをよく確認



いつでも避難できるよ
うに準備



早めに避難開始！



前兆現象に気づくためには

- 土砂災害が発生する直前は、何らかの異状（前兆現象）が出現することがあります。
- 前兆現象は、地形や地盤、植生により異なるため、どのような現象が現れるかを知ることは重要です。
- 前兆現象が出現しやすい場所が警戒区域内にある場合は、普段の様子を知っておくことで、前兆現象の出現に気づきやすくなります。



土砂災害で出現する前兆現象

場 所	前兆現象	✓
斜面全体	流れる水が多くないか、水が噴き出していないか	<input type="checkbox"/>
	石が転がったり崩れたりしはじめてないか	<input type="checkbox"/>
	斜面が膨らみだしていないか	<input type="checkbox"/>
	地面が揺れたりがけ地から低い音が聞こえないか	<input type="checkbox"/>
	土がかき混ぜられたような変なおいがないか	<input type="checkbox"/>
普段から湧き水が出ている場所	増えていないか	<input type="checkbox"/>
	濁っていないか	<input type="checkbox"/>
	減っていないか	<input type="checkbox"/>
近くの川の状態	木が流れてきてないか	<input type="checkbox"/>
	普段の大雨よりもすごく濁っていないか	<input type="checkbox"/>
	川の水が無くなっていないか	<input type="checkbox"/>
斜面に立っている木	木の根が切れる音がしないか	<input type="checkbox"/>
	木が徐々に傾きだしていないか	<input type="checkbox"/>
崖上の張り出し部分	小石がぼろぼろ落ちてきていないか	<input type="checkbox"/>
コンクリートの屏	膨らんだりヒビが増えていないか	<input type="checkbox"/>

※前兆現象を確認する際は、安全な場所から確認してください

※少しでも危険と感じたらすぐに避難しましょう



前兆現象に気づいたら連絡を！

- 前兆現象は土砂災害発生直前の赤信号。
- 気づいたら、緊急連絡先にお知らせするとともにすぐに避難してください。
- あなたの一報が地域の皆さんの命を守ります！！

■ 前兆現象、避難に関することは、
（避難場所の確認など）









札幌市厚別区役所：011-895-2400

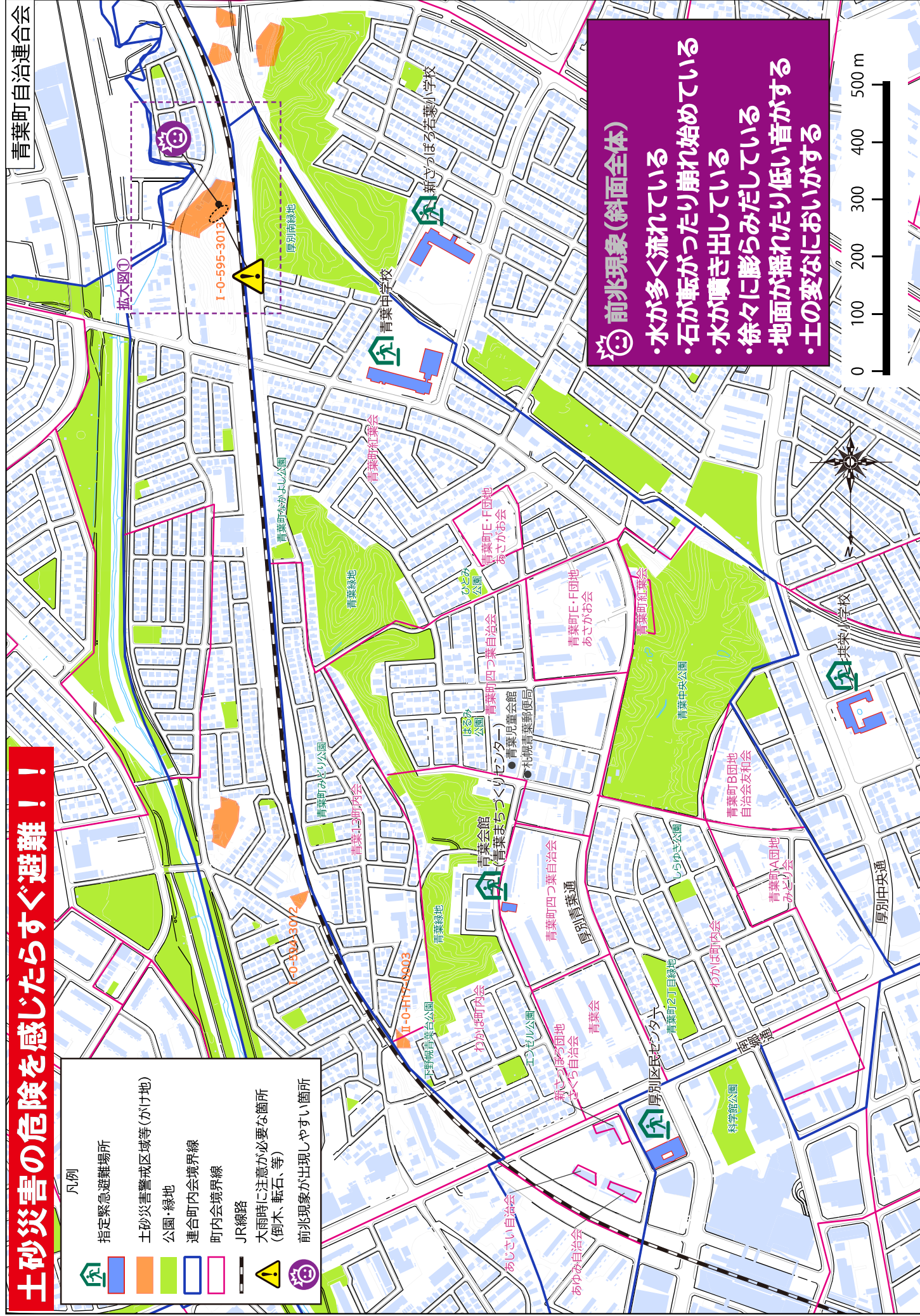
■ 災害に関すること（救急・救助など）は、
119番

■ この資料に関することは、

札幌市開発指導課：011-211-2512

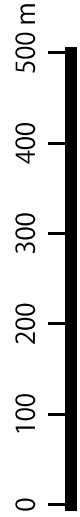
土砂災害の危険を感じたらすぐ避難！！

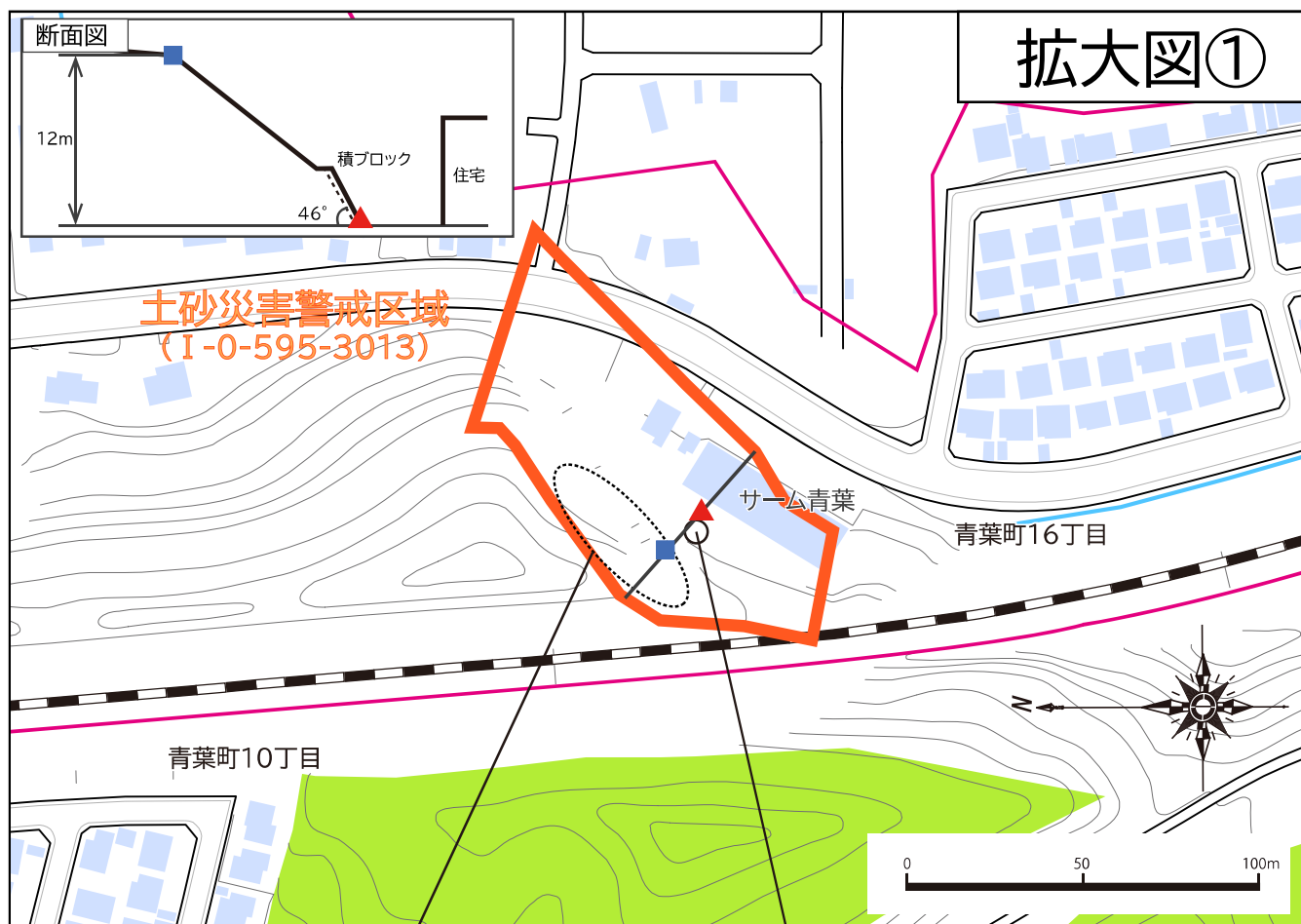
凡例	
	指定緊急避難場所
	土砂災害警戒区域等(がけ地)
	公園・緑地
	連合町内会境界線
	町内会境界線
	JR線路
	大雨時に注意が必要な箇所 (倒木、転石、等)
	前兆現象が出現しやすい箇所



前兆現象(斜面全体)

- ・水が多く流れている
- ・石が転がったり崩れ始めている
- ・水が噴き出している
- ・徐々に膨らみだしている
- ・地面が揺れたり低い音がする
- ・土の変なにおいがする





※土砂災害警戒区域の下の番号は区域番号を示す



変化に注意

場所: 斜面の上



H23.11.16撮影

普段: 下草がなく、木の根が見えている所がある。

変化後: 木の傾き・折れといった変化に気づいたらその場所に近づかないこと。



変化に注意

場所: コンクリートの塀の表面



H23.11.16撮影

普段: ブロックのすきまから、水が流れ出た跡がある。

変化後: 斜面から出た水が増える・濁る・とまるといった変化に気づいたらすぐに避難すること。